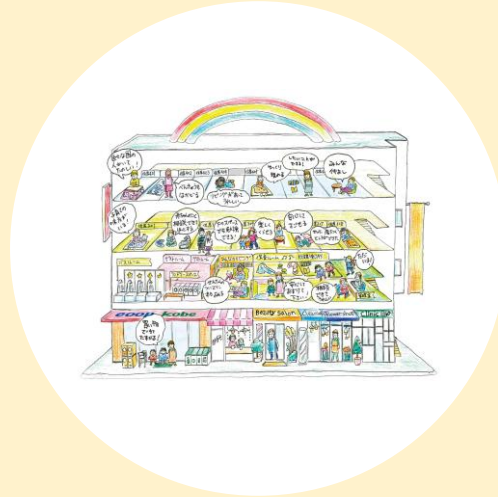
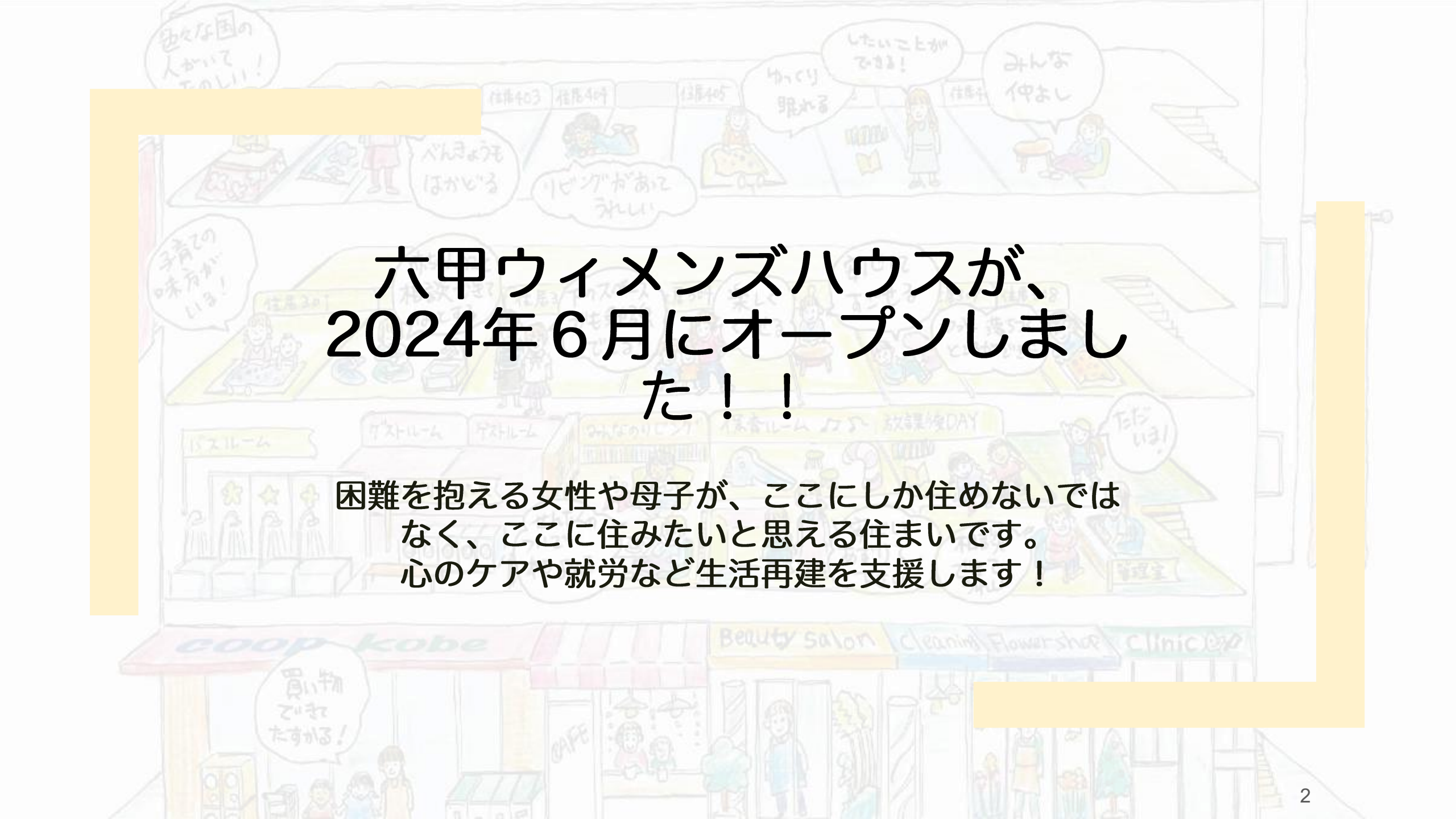


六甲ウィメンズハウス について



六甲ウィメンズハウス運営協議会

(公益財団法人神戸学生青年センターand認定NPO法人女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ)



六甲ウィメンズハウスが、 2024年6月にオープンしまし た！！

困難を抱える女性や母子が、ここにしか住めないでは
なく、ここに住みたいと思える住まいです。
心のケアや就労など生活再建を支援します！

六甲ウィメンズハウス運営協議会について

六甲ウィメンズハウスは、「公益財団法人神戸学生青年センター」と「認定NPO法人女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ」が共同で

「六甲ウィメンズハウス運営協議会」

として、運営を行っています。

六甲ウィメンズハウス設立に寄せて



公益財団法人
神戸学生青年センター
理事長 飛田雄一

「住むところ」、ぜったい必要です。住居が世界であり、「世界」から住居が見えます。

阪神淡路大震災のとき、私たちは住むところの大切さを学びました。当時、多くの被災留学生が学生センターにも避難してきました。まずは住むところ。そこから次のステップが始まるのです。

コロナ下、新しい場所に移転した学生センターは50周年を迎えました。そして新しい歩みを進めています。そのひとつがウィメンズネットとの共同事業です。女性のすてきな「住むところ」、みんなでつくりましょう。



認定NPO法人
女性と子ども支援センター
ウィメンズネット・こうべ
代表理事 正井禮子

2010年、デンマークで見た素敵なハウスに憧れ、ウィメンズハウス設立を夢見て14年。神戸学生青年センターとの共同事業として、遂に6月にオープンします。

ヨーロッパでは、「誰もが安心して快適に暮らせる家を持つ権利（居住人権：ハウジングライツ）」が思想として定着しています。日本では、家づくりは個人の責任、男の甲斐性とされ、女性や若者たちが置き去りにされてきました。安心して暮らせる住まいがあって初めて、生きる意欲も生まれます。さまざまな困難を抱える女性や子どもたちの新たな人生を、これからも応援して頂きたいと思います。

公益財団法人 神戸学生青年センターの歩み

- 1955年 米国南長老教会が中心となって（日本基督改革派教会、日本基督教団、日本基督教会）らと連携して青年伝道をめざして「六甲キリスト教学生センター」を発足
- 1972年 財団法人神戸学生青年センター 開館式を行い発足
- 2014年 公益財団法人として認定される



公益財団法人 神戸学生青年センターの活動

神戸学生青年センターは「だれにでも ひらかれた 出会いの場」となることを目指して、以下のような活動を行っています。

■ 六甲奨学基金

1995年1月17日の阪神淡路大震災によって被災した留学生のために全国から寄せられた寄付金をもとに創設。毎年、兵庫県下で学ぶ留学生に奨学金を支給しています。

基金の一環として1998年からは「古本市」を開催し、売上を奨学基金に利用しています。

日本語ボランティアによる「日本語サロン」を実施。日本語を学びたいという方に交流の場を提供しています。

■ 出版

センターでおこなったセミナーの講演録を中心に出版しています。

■ セミナーの開催

「平和」「人権」「環境」「アジア」をテーマにしたセミナーを開催。

食料環境セミナー 農塾 ろっこうおーがにつく市
朝鮮史セミナー 朝鮮語・韓国語講座 韓国語手話講座 韓国料理教室

現代キリスト教セミナー 土曜ティーサロン 高作先生と学ぶ会

■ レンタルスペースの運営

阪急六甲駅より徒歩2分の立地を生かして、多くの方にご利用いただいています。

■ 住居提供事業

学生向けの住居提供、ウィメンズネット・こうべと共同で六甲ウィメンズハウスの運営など、さまざまな困難の中にある方々への住居提供事業を行っています。

ウィメンズネット・こうべの歩み

- 1992年 女性と子どもの人権を守り、男女平等社会の実現をめざして発足
- 1994年 「女たちの家」開設（震災で失う）
- 1995年 震災直後に女性支援ネットワークを立ち上げて活動
- 1996年 DV被害女性と子どもへの支援に取り組む
- 2004年 DV被害女性と子どものためのシェルターを開設
- 2007年 デートDV防止授業を開始
- 2013年 女性やシングルマザーと子どものための居場所
WACCA（わっか）開設
- 2015年 認定NPO法人資格取得
- 2018年 ソロプチミスト日本財団より社会ボランティア賞
代表が「チャンピオン・オブ・チェンジ」日本大賞
- 2019年 兵庫県居住支援法人に指定される
- 2020年 WACCA b 開設、新規シェルターやステップハウス開設
「第5回 貝原俊民美しい兵庫づくり賞」受賞
- 2024年 関西財界セミナー賞2024「輝く女性賞」受賞
第78回神戸新聞平和賞」受賞



ウィメンズネット・こうべの活動

認定NPO法人女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべは、DV被害や社会的要因などで困難な状況にある女性と子どもの支援を行っています。

DV被害に苦しむ女性や子どもの支援

- ・ 電話相談
- ・ 面接相談
- ・ 同行支援
- ・ シェルター、ステップハウス運営
- ・ DV被害者のための自助グループ

暴力をなくしジェンダー平等の実現を目指す

- ・ 中・高校生や大学生対象のデートDV防止授業、性教育
- ・ サポーター養成講座
- ・ 企業向けDV防止に関する研修
- ・ 講演会

女性のための居住支援

- ・ シングルマザー、離婚を考えている女性のお部屋探し
- ・ 電話、メール、面接による相談
- ・ 不動産屋などへの同行支援
- ・ 見守り支援
- ・ 尼崎リーフル事業
- ・ 六甲ウィメンズハウス運営

女性やシングルマザーと子どもの居場所「WACCA」運営

- ・ 居場所運営
- ・ 各種相談
- ・ 食糧支援
- ・ シングルマザーの子どものための学習支援
- ・ DV被害女性と、その子どもたちの中長期支援

設立の背景：社会課題

安心・安全な住まいの取得が困難な女性たち

1. DV被害等から離婚した（離婚したい）が、所持金も少なく、保証人もなく、住居取得が困難である女性やシングルマザーとその子どもたち
2. コロナの影響で、親が失業したり、経済的困難を抱える学生・留学生
3. 親の虐待などで家に居場所がなかったり、養護施設をでたけれど家を借りるための保証人がなかったり、経済的に困窮している若年女性

六甲ウィメンズハウスの果たす役割

- ・困難を抱える女性の支援の活動においては、清潔で安全で健康で文化的な住まいを探ることが重要となる。安心・安全に暮らせる適正な住まいが確保されて初めて、自立した新しい人生をスタートする意欲が得られるからである。
- ・特に周圀から孤立しがちなシングルマザーにとっては、適正な住まいと物資の支援があり、いつでも相談できる支援員が常駐しているなど、安心して暮らせる環境に身を置くことが自立支援や、子どもの虐待防止や健全育成にも繋がる。
- ・本事業では、女性たちに就業の機会の提供や、食糧支援、生活再建に向けて、日頃からの連携機関に繋ぐことも可能である。

六甲ウィメンズハウスがもたらす効果

- 地域で孤立しがちなシングルマザーの子どもたちにとって、学生らと共に暮らすことで、お互いに学びあうことが出来る。信頼できる大人と出会うことは、子どもたちの心身の健やかな成長に大きく影響する。特に留学生との出会いによって、経験の少ないこどもたちの世界観が広がることの意義は大きい。
- さまざまな困難を抱える若年女性には、DVや虐待等に理解のある支援者が常駐している環境で生活し、心理的なケアや就労支援等のサポートを受けることによって自立が促進される。
- 多様な世代や属性を持つ女性たちが共に暮らすことで、サポートグループや手仕事のグループや読書会等、さまざまな試みに参加することができる。そして、そのようなつながりの中で、孤立や不安から、安心や信頼を育て、困難を抱える女性たちが自信や未来への希望を持てるように変化する可能性がある。
- 母親の心の安定は子どもの安心にも繋がる。

六甲ウィメンズハウス事業の波及効果

事業の波及効果—より良い社会や仕組み作りに向けて
大きな社会的インパクトが期待できる

●困難を抱える女性の多世代居住のモデルの提示

困難を抱える、多様な環境の多様な世代の女性が、居住空間をシェアし、自立的な生活環境を取り戻すための互助居住モデルが提示できる。

●民間事業者によるストック活用・リソース活用の新たな選択肢の提供

住宅確保要配慮者への住宅提供は、全国各地で困難を抱えている。空きビル・旧社員寮などの、民間事業者が現在は死蔵しているリソース、とりわけ建物ストックのリノベーションの新たな選択肢となり、市営住宅や民間の社員寮等のリノベーションのモデルとなりえる。また、企業におけるCSRの取り組みの選択肢・可能性を広げることにもつながる。本事業が困難を抱える女性や子どもへの支援に繋がるという実績を示し、これを広報することで、社会貢献に繋がる建物の提供や改修・リノベーションがすすむ、モデル事業にしたいと考えている。

●支援の妥当性、必要性

困難を抱える女性、特にシングルマザーへの優良な住まいの提供は、女性の社会的自立の促進のみならず、子どもの心身の健やかな成長に大きく影響するため、こうした支援事業には公益性があると考えているが、他の補助事業や自治体の支援にこうした困難を抱える女性を対象とした事業への補助メニューはほとんどない。

●高齢化が進むオールドニュータウンの再生への寄与

オープン準備 クラファン実施

六甲ウィメンズハウス改修のために、2022年と2023年にクラウドファンディングを実施いたしました！

困難を抱える女性や母子が安心して自立へと歩み出せる「住まい」をつくらう！

六甲ウィメンズハウスプロジェクト ソーシャルグッド 兵庫県



現在の支援総額
6,518,500円

21%
目標金額は30,000,000円

支援者数
381人

◎ 募集終了まで残り
終了

このプロジェクトは、2022/11/04に募集を開始し、381人の支援により6,518,500円の資金を集め、2022/12/22に募集を終了しました

◎ もう一度プロジェクトをやってほしい

所持金や保証人がない女性やシングルマザーの親子、生活に困窮する留学生など、安心安全な「住まい」確保が困難な女性や子どもがいます。そんな女性たちが自立した新しいスタートを切るため、サポートのついた清潔・安全・健康・文化的な住居「六甲ウィメンズハウス」を創ります！改修工事費を集めるため応援をお願いします。

寄付金控除型 #兵庫県 #社会にいいこと #子ども・教育 #医療・福祉 #人権 #マイノリティ #寄付金控除型

困難を抱える女性や母子に、安心とつながりを感じられる「住まい」を！

六甲ウィメンズハウスプロジェクト



寄付総額
18,990,000円 目標金額 5,000,000円

寄付者 募集終了日
350人 2023年12月26日

終了報告を読む 112

<https://readyfor.jp/projects/r...> コピー

専用URLを使うと、あなたのシェアによってこのプロジェクトに何人訪れているかを確認できます

Facebook X LINE note

困窮する女性や母子に孤立しない住まいを。ご支援ありがとうございました！

オープン準備ーDIYの実施

2023年には、建物の改修工事に加え、ボランティアの方々による解体DIYとリノベーションDIYを行いました！



改修前



DIYの様子



IKEA Family 募金 のサポート

IKEA神戸さまより、パブリックエリアやプライベートエリアなどの空間プランニングから商品提供、商品の組み立てまでご提供いただき、人生のリスタートにふさわしい快適な空間を準備することができました！



六甲ウィメンズハウス 概要

色々な国の
人がいて
うれしい!

住居403

住居404

住居405

ゆっくり
読める

したいことが
できる!

みんな
仲よし

ばんごうも
ほかにも

リビングが
あって
うれしい

子育ての
味方
がいる!

赤ちゃんと
相談でき
ます

下のスペース
が
あ
る

楽しく
遊べる

安心して
遊ぶ

バスルーム

ゲストルーム

ゲストルーム

みんなの
お部屋

カフェ 放課後DAY

相談室

ファミリースペース

せんとく
の
ついでに
おもてな

安心して
あそび
たい

相談
でき
ます

coop kobe

Beauty salon

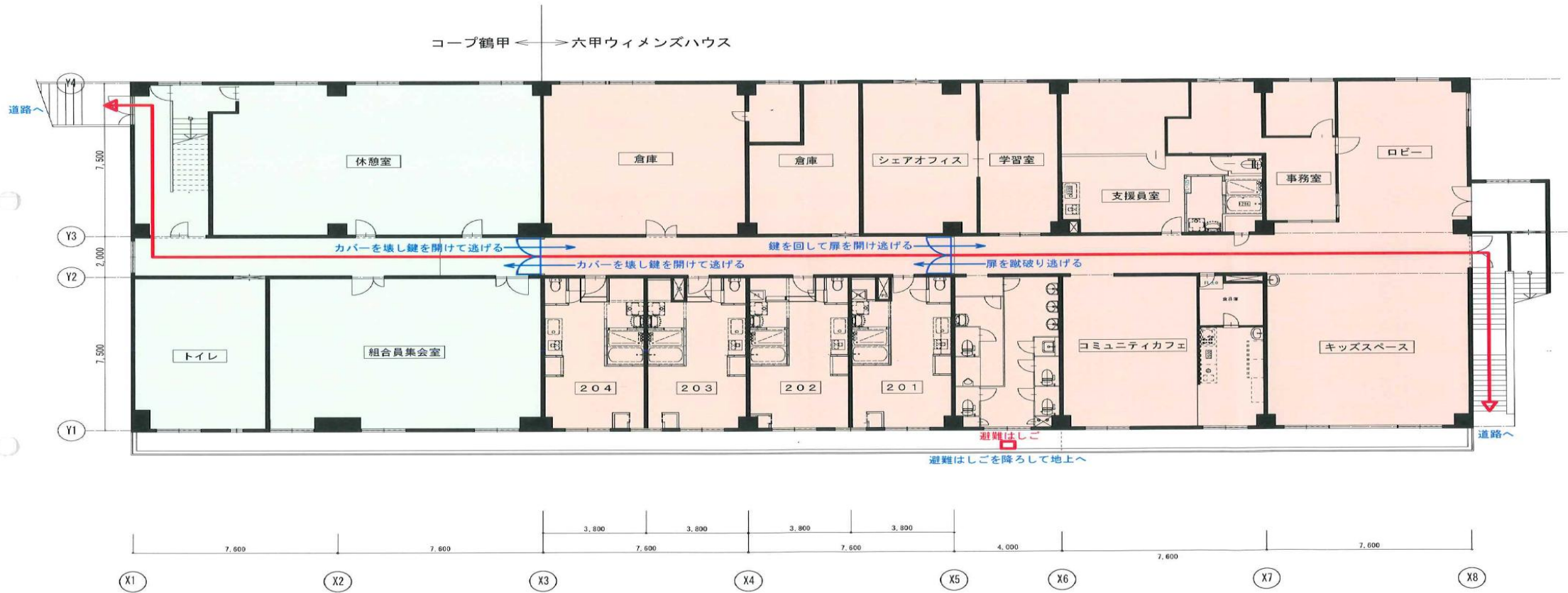
Cleaning

Flower shop

Clinic

買い物
でき
ます

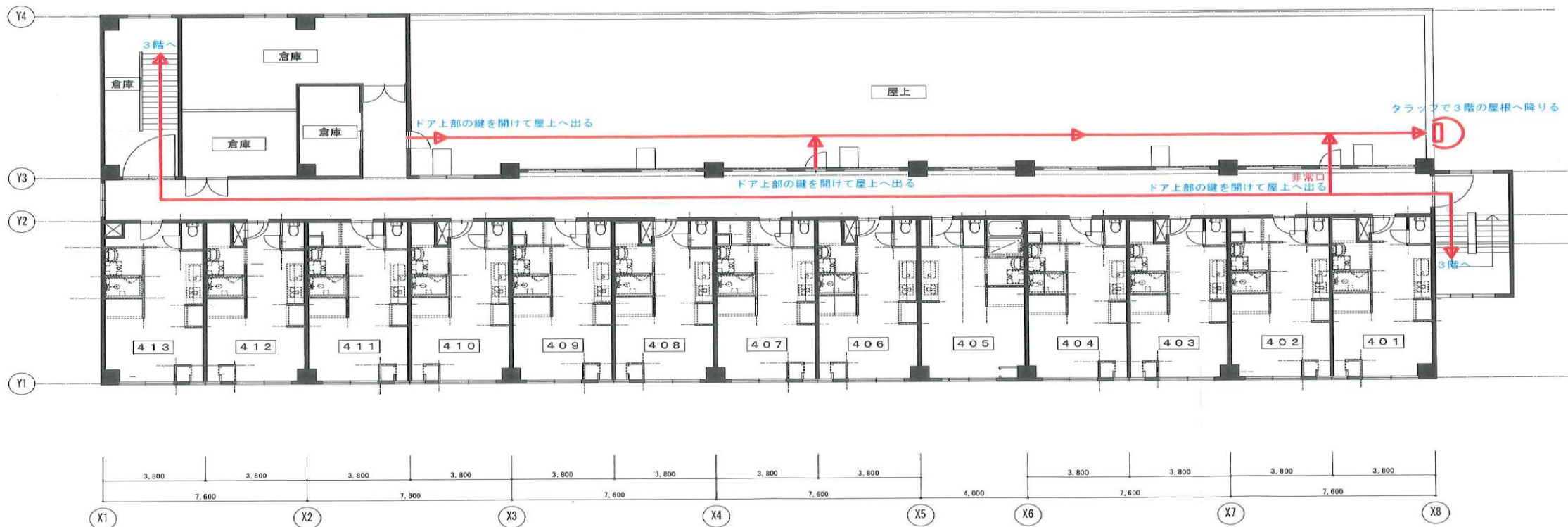
CAFFE



CASE	まらづくり研究会 *****	プロジェクト名	六甲ウィメンズハウス	図面名称	2階平面図	縮尺	A3:1/150	図面発行日	2024/3/29	図面番号	16	建築士事務所登録番号/一級建築士登録番号	(株) 美1892号 有限会社ケース/第294883号 松宮 謙一
------	-------------------	---------	------------	------	-------	----	----------	-------	-----------	------	----	----------------------	-----------------------------------



CASE	まちづくり研究会 -MUSEUM-	プロジェクト名 大甲ウィメンズハウス	図面名称 3階平面図	図尺 A3:1/150	製図年月日 2023/10/17	図面番号 17	設計士事務所 株式会社ケーエス/第29888号 松置 謙一 (R)第18927号 有限会社ケーエス/第29888号 松置 謙一
------	----------------------	-----------------------	---------------	----------------	---------------------	------------	---



CASE	まもづくり研究所 —建設事務所—	プロジェクト名 六甲ウィメンズハウス	図面名称 4階平面図	縮尺 A3:1/150	図面発行日 2023/10/17	図面番号	設計士事務所登録番号／図設計士登録番号 (甲)第18927号 有限会社ケース／第264818号 松宮 謙一
------	---------------------	-----------------------	---------------	----------------	---------------------	------	--

広さ・設備別に8タイプ、合計40室

※共益費…6,000円、水道光熱費は別途

タイプ	m ²	部屋数	2F	3F		4F	家賃（共益費別）	浴室	備考
			南 (4)	北 (11)	南 (12)	南 (13)			
A	19.5	5		1	4		北：28,000円 南：29,000円	×	シャワー室・浴室、 洗濯機・乾燥機は共用
B	23.5	5		3	2		北：33,000円 南：34,000円	×	シャワールームのみ
C-1	28.5	4	4				南：39,000円	○	シャワールームのみ
C-2		12				12		×	
D	30.0	2		1		1	北：39,000円 南：40,000円	○	
E	33.5	5		3	2		北：43,000円 南：44,000円	○	
F	35.2	1		1			北：43,000円	○	
G	37.5	5		1	4		北：44,000円 南：46,000円	○	
H	57.0	1		1			北：52,000円	○	

外部公表

六甲ウィメンズハウス (プロジェクト)

- ・ ホームページ
- ・ SNS
- ・ 講演／シンポジウム
- ・ 取材



内部・地域向け

ミモザハウス

- ・ 入居者向けのパンフレット
- ・ 建物表示
- ・ パブリックエリア

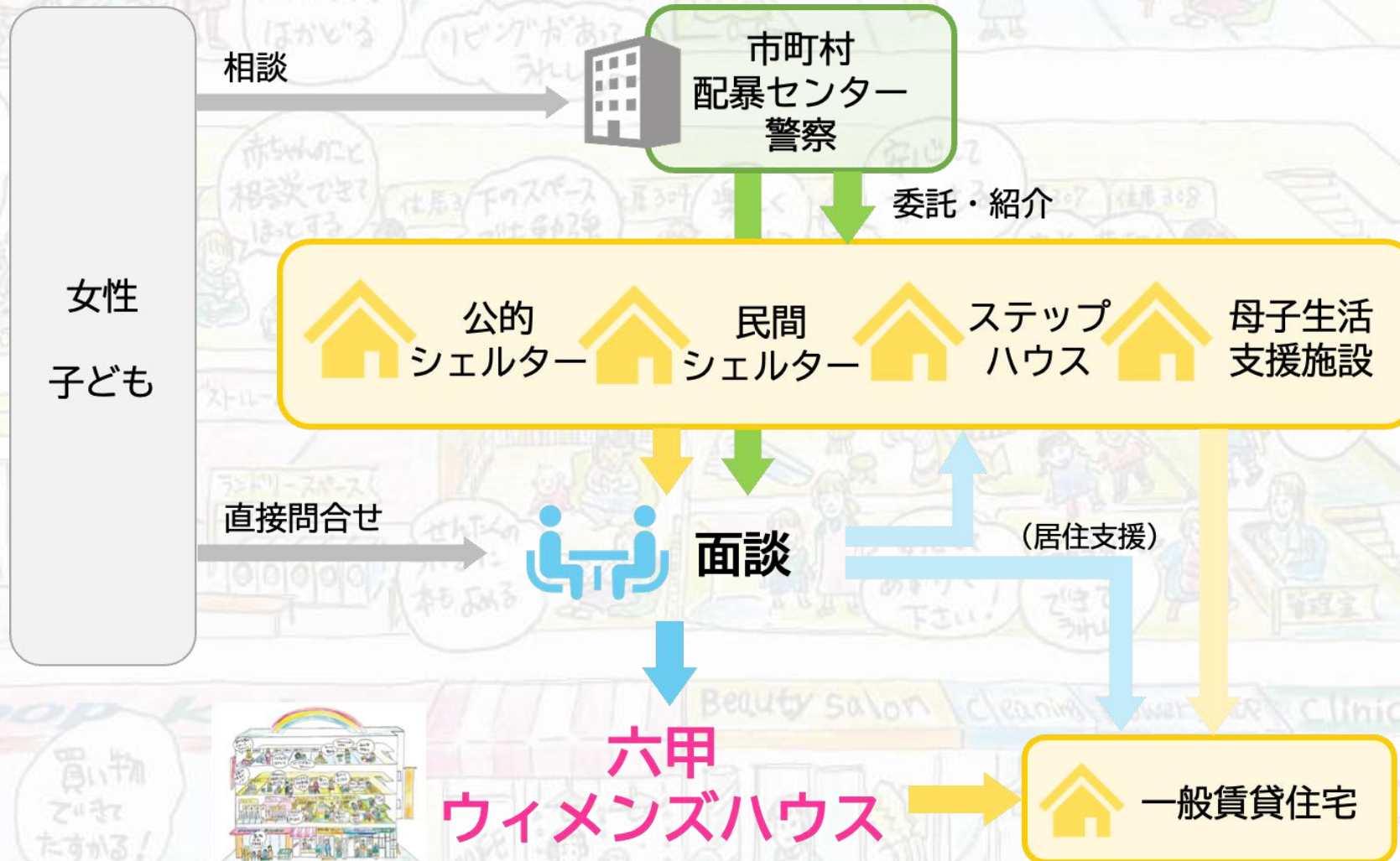


六甲ウィメンズハウスの位置付け

	シェルター (公的・民間)	ステップ ハウス	母子生活 支援施設	六甲ウィメンズ ハウス	一般賃貸 住宅
学校 職場	×	○	○	○	○
場所	× 完全秘匿	× 外部秘匿	△ HP記載なし	△ HP記載なし	○ オープン
家賃 (滞在費)	委託…無料 民間…自費	場所により 異なる	委託 (無料)	自費 (※Wi-Fi無料)	自費
居室への 立入り	×	×	×	×	○
同行支援	○	△ (一定回数以上は 有料)	○	△	×
食料支援	○	○	○	○ (月1~2回想定)	×
門限	あり (スタッフの 勤務時間内)	なし	あり (事前連絡要)	なし	なし

⇒自由度は一般賃貸住宅に近く、支援付きであることが特徴

入居までのステップ



六甲ウィメンズハウスについて

キャッチコピー

女性や子どもが「ここにしか住めない」ではなく「ここに住みたい」と思える住まいを作ろう

ビジョン

さまざまな困難を抱えた女性・子どもが孤立せずに安心して暮らし、自立していけるよう支える

目的

3年をめどに、心身のリカバリーやセルフケア力の向上を支援し、母子ともに孤立することなく安心して自立した生活を行うことができるようになる



六甲ウィメンズハウスについて

入居対象者

精神的・経済的な背景により住まいの取得に困難を抱えた
女性と子ども（小学生以下）

特徴

- ・ 敷金・礼金・仲介手数料なし
- ・ 支援スタッフによる入居前に面談あり
- ・ 入居期間原則3年（学生は4年）
- ・ プライベートエリアへの男性立入禁止
- ・ 外部へは住所非公開（建物名は“ミモザハウス”）
- ・ 専門スタッフによる支援



パブリックエリア

ロビー



スタッフや入居者の来客対応ができる場所。ソファとテーブルがあり、カラフルな家具とグリーンで明るく出迎えてくれます。

シェアオフィス



入居者が仕事をしたり、事務所としても使える場所。3つのブースに分かれています。

キッズスペース



大人と子どもが自由に交流する場所。絵本やおもちゃだけでなく、宿題ができる机・椅子もあります。

学習室



入居者が学習に利用できる場所。勉強会やセミナー、教室なども開催できます。

コミュニティカフェ



窓が大きく、オープンなカフェ。一人でお茶を飲んだり、みんなでごはんを作ったり…入居者や地域の人と一緒に利用できることを想定しています。

自立へのサポート

【心のケア】

話を聞いてほしいとき、
相談したいことがあるとき…
安心・安全が守られた空間で
スタッフがお話をお聞きします。

【生活支援】

引越後、行政や弁護士、
関係機関と繋がりながら、
落ち着いた生活ができる
ようにサポートします。

【食料支援】

コープこうべ様、フードバンク
関西様らの協力を頂き、フードパ
ントリーにより月2回食品をお渡
しします。

【就労支援】

入居者のニーズを確認しなが
ら就労へのステップを支援し
ます。

入居状況

現在入居中

15世帯23人

(シングルマザー家庭4世帯、単身女性10世帯、学生1世帯)

入居ルート

- ・六甲ウィメンズハウス公式サイトフォーム
- ・シングルマザー向け物件紹介サイト「マザーポート」経由
- ・行政、民間支援団体からの紹介
- ・ニュースやメディアを見て

入居申し込み・入居者の特徴

- ・20代～40代の方からの問い合わせが多い
- ・問い合わせの半数は関西圏だが、遠方の方も
- ・孤立孤独を抱えている方
 - 入居後に、入居者同士の交流が生まれたケース
 - ハードだけでない繋がりや孤立を防ぐ、コモンズとしての六甲ウィメンズハウスの役割



今後の展望

困難女性支援のモデルを目指す

- ・住まいの取得が困難な人たちや家庭内に安心安全がない方達へ、安心安全な住居の提供を！
- ・”ここに住みたいと思える住宅を”- 自らが住宅や支援を選べるようになるモデル作り
- ・積極的な視察や見学の受け入れ（2024年度 700人程度）

持続可能な組織運営のために

- ・現在は家賃収入で維持、支援に関してはウィメンズネット・こうべが担う
- ・ファンドレイズの強化
- ・行政との協働関係の形成

